

4. 第3回地域別ワークショップ

(1) プログラム

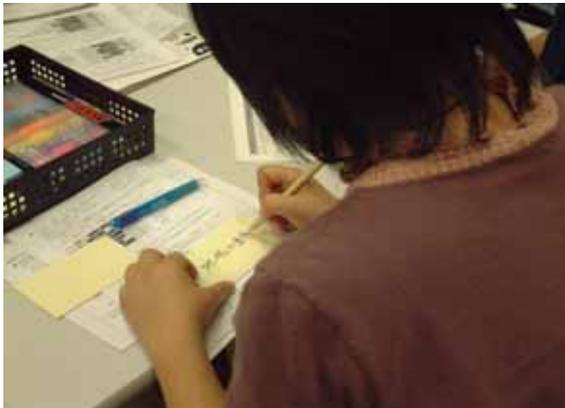
19:30	1. 開会・あいさつ
19:40	2. 前回の振り返り
19:50	3. 参加者紹介・グループ分け
20:05	4. 取り組みを考える ～市民意識調査結果概要～ ～プロジェクトづくり～ ～役割分担～
21:10	5. 発表
21:30	6. 閉会



前回グループ別に考えた目標を整理した結果を確認しました。
市民意識調査結果の概要を説明し、まちづくりの考え方の参考としました。



整理した目標から関心のある目標にノミネートしてグループに分かれました。



目標の実現に向けて取り組むことは何か、日頃考えているアイデアや現在行っていることをカードに記入しました。



グループ内で取り組みのアイデアを伝え合いながら、同じような考え方の取り組みをまとめて「プロジェクト」というフレーズでタイトルをつけました。

(2) 第3回地域別ワークショップのまとめ

まちづくりの方向性(目標)の実現のために検討された取り組みのアイデアとまとめられたプロジェクトを以下に整理します。

千丁地域

まちづくりの方向性	プロジェクト
<p>水辺のきれいなごみのない美しいまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保全 ・循環型社会の形成 	<p>ゴミ清掃プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内一斉空き缶拾いを年1回でなく、2～3回に ・また、各区でも独自に年1回行う ・熊本市の江津湖の清掃ボランティアのような企画で、夜狩川、八代肥川などの比較的大きい川での清掃を行う <p>ゴミ減量化プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店でも資源ゴミの回収ができるようにする(リサイクル) ・ペットボトルや発泡スチロール等、売り物の入れ物を考えてほしい ・分別の難しいごみ、複合のごみの収集をも考える ・市のごみ袋が高いとの見方があるが、もう少し安くしてもらったらその袋に入れるごみが多くなるのではないか <p>ゴミ監視パトロール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川の土手等でのごみの不法投棄の監視役を作ってみてはどうだろうか ・J A、商工会、行政、部落など各団体から環境美化推進員か監視員なるものを作り、町内美化、河川の美化推進監視をやる(強い権限をもつ) ・今でも家庭のごみを川辺に捨てる人がいるそれを監視する人がほしい <p>逆転活用プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堤防の内側の川の利用する。ボート等を置く、堤防の上をサイクリングできるようにする ・新幹線脇の三角地に季節の花を植える <p>下水道整備計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下水道整備で家庭排水が河川に流れないようにする
<p>魅力あるブランドにあふれ、活気あるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用の創出 ・産業振興(農業・商業・工業・物流) 	<p>千丁宣伝し隊</p> <ul style="list-style-type: none"> ・予算500万円、市民参加1口/1万円 ・千丁のブランド品等の紹介ビデオを作りPRする ・千丁(八代)のイメージを上げるため、広くコマーシャルする ・元気が出る千丁づくり ・畳表を特集した番組を作ってもら(作る人・畳表の良さ) <p>千丁よび隊(呼・予備)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験をメインにした修学旅行を他地域に呼びかける ・農業体験型学習のメッカとする(全国から人を呼び込む) <p>千丁の達人づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども(小学生)にイ草の植付け 刈り取り 製品火を体験 ・健康をテーマのブランドを発見・発明する研究(イキュベータ) ・ブランド確立するための指導人材の育成先進地等での研修 ・畳表といえば千丁町の〇〇畳!(広島 ピンコ畳) ・農業の達人を作る <p>企業誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県、国等の出先機関を進出させる ・人、物、金が集まるように工夫(新八代駅～千丁駅) ・周辺地域にない、新たな産業(企業)の誘致 ・千丁に大学(農、人材等)・研究所(バイオ等)を誘致する <p>千丁のフェロモン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の産地にない、先進的、独創的な取り組みを行う ・野菜の減農薬を地域で推進するために、フェロモントラップを地域全体で取り組む

<p>心豊かな人が生まれ、歴史と文化が香るまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育 ・歴史・文化継承 	<p>千丁学伝承プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の中で各分野の名人に集ってもらい、多種多様な講座を設ける ・食、古くから伝わっている食べ物の伝承会みたいなものを行う ・お年寄りの方が話す千丁のことばの伝達（千丁弁で会話しようの会開催） ・干拓によってできた地域であり、干拓の歴史等を調べると、肥後の歴史がおもしろくなる ・郷土料理の伝承（お年寄りと子どもの交流） <p>心を育てるプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人の方と子ども達とのふれあい ・いじめ、相手を思いやるのが分かる子ども向けの劇などの開催 ・本物の芸術にふれる機会が安く開催される ・若い子育てを手伝うボランティアの育成 <p>千丁安心安全プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲酒運転の取り締まりをジャンジャンすべし ・防犯パトロールはおおむね好評 ・声かけ運動（あいさつ運動）子どもの安全、ご近所などつながりを図る <p>イグサPRプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イグサ栽培の実習、観光で訪れた人にイグサ栽培の体験、また、製品紹介などの施設があれば（千丁に来ればイグサが分かる） ・手織り（イグサ）をもっと普及 ・千丁の町内案内人（ボランティア）を設置 ・イグサ発祥の地を紹介するため、観光案内ボランティアを育成 ・修学旅行の見学地にもなればOK <p>生きがい発表プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内体育祭は、保育園と幼稚園の運動会と一緒に、1日で済み、また楽しい。
<p>みんなが健康で生きがいをもって生き生きと暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康（生涯学習、スポーツ） ・子育て 	<p>みんな楽しく健康づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設など充実しているので、色々な大会などもっと活用分野を増やして使用する ・ニュースポーツのような、誰でも参加できるようなスポーツ大会を毎月開催する ・みんな楽しくできるスポーツをやってみる ・若い時期からの健康診断 <p>みんな「寺子屋」プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しく子育てするために、地域にある空き地等で子ども達が遊べる場所をつくる ・体験型学習（寺子屋的） ・村の老人との触れ合い、例えばおもちゃ、竹細工等を作る ・他人の子どもでも悪いことをしたら注意できるようなまちづくり <p>生きがいプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館教室が3年経つと自主教室になるので、それを公民館教室として続けてもらいたいと思う ・校民間講座の活用 ・仕事をしている人でも参加しやすい生涯学習を考える ・「健康で生きがいをもって生き生き暮らせる」を目標に老年若年関係なく色々なことに日々精進する
<p>安全安心で便利に暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活基盤の整備 ・公共交通の充実 ・安全安心 	

坂本地域

まちづくりの方向性	プロジェクト
<p>いつまでも水と緑あふれる美しいまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保全 	<p>クリーン作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県道とJRが接している面積が坂本町に非常に多いので、JRと話し合い、県道側の部分に季節の草花を植栽してみてもどうか ・国道 219 号の投げ捨てごみ（駐車スペースがある程多量）。しかも雑草が多いほど多いのは、地域の努力次第で除草も ・林道、作業道が整備されるほど不法な投げ捨てが目につく ・川や山にゴミを捨てない！（啓発教育） ・地区別に年に2回ほど川の清掃を行っているが、ほとんど環境に気を付ければきれいになると思う ・環境についてまだ認識が甘いようである（例えば雑草などは川に捨てる） ・初めに、個人個人が水、緑の現状をしっかりと把握する <p>資源活用プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥自由保護保護区が広く、期間が長く、シカ、イノシシ等の繁殖が多く、畑、植林との被害が多く見られる ・有害獣の駆除を町全体で取り組み、農作業への意欲を！ ・地域を誘導して放置畑を管理する <p>名所作り大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐材等を利用して、生活感のある物を作り、他との交流を深める ・自然を活かし、他地域にないものを開拓する、個性を活かす ・登山等ができる道を整備し、他からも来られるような軽い散歩道等の遊歩道を作る ・公園などを作り、自然とふれあうチャンスを増やす ・滝の名所を作る ・湧水や井戸があるので名水にする ・球磨川を活かすNPOの組織づくり、イベントの開催 ・川遊びを利用して、子どもやお年寄りの人たちとバーベキュー等ができる場所を作る <p>環境保全プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川工事で自然への配慮（今以上） ・森の手入れ、川の掃除等に補助金を出す ・家庭排水（汚水）を川に流さない（合併浄化槽の普及）
<p>若者が働き住み続ける活気あるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用の創出 ・産業振興（観光） 	<p>球磨川の笑顔をとりのどそう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球磨川を早く還して（瀬戸石ダム撤去） ・球磨川沿岸に観光水車をたくさん作る（水力発電にもなる） ・自然資源を活かした観光素材の発掘・清流と空気がおいしい環境が良い地域で、八代市内と人吉市内に近い場所であることをもっとPRすべき ・球磨川がよく見える場所に保護所（ホテル）を建設し、全国から人が来るようにインターネットでホームページの配信をする ・球磨川の水を利用し、リサイクル工場を建設しているんな物を再生品化する ・工場から出る熱水で温泉も無料化する ・山や川、海などの自然環境を大切にし、自然と調和し美しい景観を保つ <p>坂本町民を大雇用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然を活かせる企業誘致。税の優遇などする雇用 ・坂本にも超一流企業の進出を（八代だけでなく坂本にも！IT企業） ・企業の誘致（坂本地域に限らず） <p>安心・安全な農業づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物（山林の）を使ったおいしいものを売り出す ・完全無農薬農業 ・1戸1名運動 ・創出100人販売加工、運搬 ・山を切り崩し、牧場、農場を作り、自給自足および農産物の販売で坂本町が潤うようになる ・地元ならではの農産物、生産物で会社を設立する（温泉センター等で知名度を

	<p>上げる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最近では棚田地が不毛となっており、農地の拡大をはかり所得の増産を考えていったらどうか <p>永住できる住まいを！！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山を切り崩し、広大な土地を作り、若者向け賃貸住宅を作り、八代のベッドタウンにする ・空家（古民家再生）を利用して若い人たちが住居として利用できるようにできないか ・木材加工工業、創出 150 人 <p>賞品大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元に残って生計を立て、家庭を持って住んでいる人にお祝いを出す ・県外から帰ってこられた方にお祝いを出す ・地元に住んだ年数によって賞品を出す <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・坂本から有名人を出す（スポーツ選手、歌手）
<p>年をとっても元気で安心して暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉の充実 ・医療の充実 	<p>外さん出かける大作戦！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・へき地の交通手段として、福祉バスの利用 ・元気である＝寝ついたりしないために、外へ出かけよう。 ・積極的に社会に交わるための「生きがい作り」を進める！趣味を持たせる！ ・病院へ行く、諸々の行事に参加するときなど交通手段の確保 ・健康指導、相談、検診、健康づくりなどを充実させ、年をとっても元気であるために病気になる予防をする <p>どぎゃんかして止めんばんですプロジェクト！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年金制度の見直し。 ・10年後、20年後集落の姿を見据えて集落のあり様を考える ・個人主義、利己主義を止めよう！昔の良き人柄、素朴さを取り戻す <p>火番まわり大作戦！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家から出れない人とのコミュニケーションを図る（参加できない人は種々の行事に参加するが、そうでない人は○という現状があるので） ・地域の郵便局は絶対に無くさないでほしい ・お年よりも地域の宝、年をとっても安心して暮らすために地域で目配り、気配りを ・木々子、小崎、馬廻の「火番まわり」はず～っと続けていく！他の地区も習ってほしい ・いざ！という時の救急体制作り（救急車ばかりでなく、出来る事を取り組もう！+防犯訓練なども行う）
<p>心豊かな子どもが育つまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育 ・子育て 	<p>何が何でもこれが大事！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食育 <p>体を鍛える大作戦！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジェットコースター等がない、自然の遊園地を作ってほしい ・サッカーのできて走れそうな運動場（テニス、ゲートボールなども） ・家族で遊べる場所が欲しい ・外で遊べ、お金のかからない場所 ・遊ぶところが欲しい <p>子どもの交流大作戦！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育園には、八代から来られている人が多いのに、小学校は八代に行ってしまうので、八竜になるべく残ってもらおう ・保育園の園児が少ないので、合同行事をしてほしい ・公共施設を使用しやすいように！ <p>仲間を集めよう大作戦！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お母さん達が色々な人たちと気兼ねなく話せる魅力ある会を作る ・感謝することを気づかせてくれる催し、機会を作る（例：断食の日を作る） ・映画館を作る。映画を見るために託児所も ・親子それぞれをを対象としたイベント <p>親が心豊かになる大作戦！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お買い物バスツアー（託児所付き）

	<ul style="list-style-type: none"> ・同居大作戦 お金のかからない子育て ・保育料が高すぎる！
災害に強く安心して暮らせるまち ・防災・防犯	自主防災大作戦 <ul style="list-style-type: none"> ・1人世帯（高齢者）への訪問確認 ・民間人（地域民）での安全パトロール、通報制度 ・青少年の健全育成（声かけ運動） ・防犯パトロール ・地区における防災、防犯への意識の高揚 ・自主防災組織の確立 ・防災組織の強化 ・地域ボランティア、NPOなど信頼の確立 災害・犯罪を未然に防ごうプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・消火栓にて消せる火事 ・大雨でも崩れない山 ・老いても安心な村 ・かさ上げ等、水に浸からない家、道を整備する ・防犯灯の整備。明るいまちにする
便利に移動できるまち ・道路の整備 ・公共交通の充実 ・生活基盤	なんさま道の整備（安心して通行できる） <ul style="list-style-type: none"> ・国道219号の法面補強と拡幅 ・県道中津道八代線の早期全線開通 ・松陵簡易インターの早期開設 ・各市道の整備 ・林道等の整備、新設による迂回路の確保 老後も安心、便利足バスの活用 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスを高齢者等が利用できる制度を導入する ・各地域に町内巡回バスを出す ・JR肥薩線を廃止して鉄道バスを走らせる ・高齢者に対しタクシー割引券を配布してほしい

八代地域

まちづくりの方向性	プロジェクト
<p>地球にやさしく水と緑を守るまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保全 ・循環型社会の形成 	<p>水の再生大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化の完全整備 ・市民の皆さんに協力を呼びかけ自分の住んでいる水辺の清掃に関心を持たせる働きかけ ・水をきれいに＝石鹼使用、合成洗剤を使わない（リサイクル） ・水を汚さない暮らし方（合成洗剤を出来るだけ使わない、廃食油を流さない、農薬を減らす、川にごみを捨てないなど） ・地元で作った石鹼を地元で使う運動（地産池消える） ・水質をきれいにするためと、空気中の二酸化炭素を減らすため、市の公園化された水辺にケナフを植える <p>緑を大切にすまちづくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの緑化の推進 ・自然環境をベースにしたまちづくり <p>環境学習プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然の大切さを知るために、大人、子どもの自然体験学習を行う ・環境について学ぶ姿勢を持つ ・水の汚れについての学習（子ども達と）環境学習 ・自然に関心を持つ（山や川、鳥や花、自然を知ること命の大切さを知ってくるのでは） ・環境の大切さをアピールするために、各地域のすばらしい場所等の写真展、ビデオ展を開催する ・八代海、球磨川等の水質の現状を市民に知らせ、環境問題に取り組む <p>ごみ減量プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ問題を一人一人考える（循環型社会の形成）。ごみになるものを出来るだけ持ち込まない、分別をきちんとする、生ごみなどの資源化をお願いしたい ・資源リサイクルの徹底 ・ごみ減量化のためにレジ袋を使わない、マイバック運動を勧める
<p>人が働き、住み、集まりにぎわいのあるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用の創出 ・産業振興 <p>(農業・中心市街地・物流)</p>	<p>新産業への期待</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業（一流）誘致のために、まずは民間の投資企業への八代市のアピール（土地の利用、税の優遇など） ・八代港の活用、振興 ・産業と働き口の改革 ・若者が働ける企業を呼ぶ ・若い人が定住するような雇用の場 ・企業の誘致 <p>日奈久のまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日奈久のまちづくりの鍵を作り出す ・町全体が一つになるように話し合いをする ・観光地（日奈久）の活用、PR、振興（住民の力） ・知人などを使った日奈久を全国的にアピール ・八代の観光振興、人が集まる、文化、歴史、環境のアピール。村に自分たちで宝物（発見）ツアーを無料で実施 ・話し合いの結論はまず実行する <p>自慢できる特産物づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業と自然と市民 ・中心市街地にこだわらず、もっと農業へ投資するシステムを作る（八代の農業への市民のファンドプラス、企業のファンド） ・農産物の市民アピール <p>本町の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町中心部を活気づける ・本町を使った市民の産業評価
<p>いきいきふれあう明るい未来へつなぐまち</p>	<p>古きを知ろう大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八代市は少し文化面が低いのではないかと思います

<p>教育 ・教育 ・子育て</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本市に次ぐ八代として歴史のあるまちづくり（城下町の八代、歴史もあり、昔は熊本より歴史のあるまちとして栄えたとのこと） ・文化、歴史に気軽にふれあえるような機会の提供を！提供の方法に工夫を！ <p>第二の学校プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの交流会館をつくるべきだ ・学校だけが学びの場ではない ・学校以外に親が語れる場所、子どもが集まれる場所を増やす ・八代の文化を体験する機会を <p>豊かな心を育む交流プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲示板を市役所に設置する ・「親子で楽しめる生の舞台」を見られる機会を増やす ・子どもたちが優しい心を持って育つために、たくさんの人、物、触れ合う場をもっと増やす ・施設訪問の頻度を高くする ・勉強といった“学び”よりも同世代、異世代での交流、ディスカッションの場をつくる ・年代を越えて交流を進めるために小学校の空き教室を利用する（デイサービスだったり老人クラブだったり、イベントなど一緒にする） <p>ティーチャーズ、ティーチャー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校を卒業してすぐ学校の先生になるべきではない（もっと他の経験を積んでもらう） ・教師が学校以外の社会と触れ合う機会を増やす <p>大人のしつけ大作戦！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが健やかに育つために“親”の教育を充実させよう ・子どものしつけには大人のしつけが必要（しつけは先生が子どもにするのではない） ・男女が同様に家事、子育てをしていくために、女性はもっと声を大にしよう、女が男をしつけよう
<p>豊かな歴史と文化に誇りがもてるまち ・歴史・文化</p>	<p>子どもの感性育成プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来の子ども達のために社会教育の面から「命の大切さ」をどのように教えたらよいか ・歴史ある伝統芸能が生活の中に多く生きており、今子ども達にしっかり伝えるため老若男女の交流を ・感性の高い子どもを育むため世界的な（国内）芸術を鑑賞させたい ・社会教育の面から子育て問題、研修は重ねているが、地域に反映される具体的な取り組みをしたい <p>歴史・文化のネットワークプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次の世代のためにも歴史を振り返りそれを大切に活かして欲しい ・まちづくりの拠点として地域の文化財を活かす ・歴史・文化を見る、知るためのルートマップを作成する ・市民一人一人が八代の文化（財）の案内者となる ・歴史・文化を充実させるために情報や人のネットワークづくりを行う（例えば住民による自主企画コンサート） ・魅力的なまちを作るために歴史資源（歴史的な建造物）を生かす（保存・再生・利用）すべき <p>八代文化発信都市づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来を担う子ども達にジャンルを問わず様々な芸能、芸術を見聞きできる機会を増やせるよう大人が努力すべき ・演劇などの鑑賞の機会が少ない ・大人はコンサートにどこにでもいけますが子ども達のために八代のホールで鑑賞できるプログラムを考えてほしい ・市民が使いやすい文化施設を目指す ・文化施設をもっと充実して欲しい ・文化の拠点づくりを行うために一流又は有名人によるコンサートを八代で行う

<p>いつまでも元気で安心して暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習・スポーツ ・健康、医療 ・高齢者・障害者福祉の充実 ・医療の充実 	<p>健康プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療の充実 <p>ユニバーサルデザイン作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者福祉制度の充実を図る ・高齢者・障害者に対する思いやりのある町へ（障害者自立法の改正） ・障害者・高齢者負担の見直し ・高齢者・障害者用のバス乗り物を通すこと（支援をする） <p>空き教室利用作戦プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域のつながりを作っていく ・高齢者とのかかわりを大切にすること ・空家・空き教室の解放し、高齢者と小学生・中学生の交流の場を ・空家（店）等を使って老人と子供の集う場を作る <p>町内みんな楽しい行事プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内の運動会などへ子どもも親もおじいちゃんおばあちゃんの参加ができる行事（あとで食べる／飲む） ・町内の子ども会の育成（夏祭りなどをやり大人はあとで楽しく飲む） ・高齢者、子どもを入れて地域の連携を深める楽しい交流会を企画する <p>放課後・夏・冬休み子育てプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育の充実 ・豊かな子どもを育てたい ・児童館（母子家庭相談・放課後・子どもが安心して過ごせる場所）を作る ・子ども達の遊び場をつくっていく ・小学生の預かり事業の充実と補助 ・SSP（子どもの安全）スクールセキュリティパトロール（植柳小は4年目でチームを組んで毎週月曜～毎週金曜までやっています） <p>地域生涯プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日奈久馬券場でなくその他に健全なスポーツ場や地場産物物産館等を知っとるもんプロジェクト ・障害者のことを知る ・障害者、高齢者のことを知る機会を増す <p>うまいもんプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食と農について又自然の良いところを知る
<p>安全で安心して快適に暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災・防犯 ・道路の整備 ・生活基盤 	<p>連携による安心・安全の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝承遊び、日本の伝統、けんだま、こまその他。子どもと大人とのふれあいで健全育成につなげる ・隣組の連携を深め、連帯意識を高め、犯罪に対し、地域の目を養う ・安全安心の活動実践する防犯対策 ・防災防犯の情報共有 <p>地域力を高め、安心安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯組織の活動 ・防犯組織の確立を行い地域の力を高める <p>地域（校区）安心安全計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民によるハザードマップの作成（地域をよく知る人が、地域の安全を考える） ・安全マップの作成 ・大規模地震を想定した「何をすべきか」を考えること <p>子どもから高齢者まで、安心安全なまちの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロール実施 ・子どもを守るパトロール ・地域住民による防犯パトロールの実施 <p>食の安心安全</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食の安全のために化学物質を排除すること ・食育を進める <p>行政の役割、ハード整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯機能を備えた公園整備 ・外灯の整備

泉地域

まちづくりの方向性	プロジェクト
<p>自然と共に生きるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保全 ・循環型社会の形成 	<p>泉を知ろうプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉町の自然環境を知ってもらうため、未利用の施設や既存の施設を利用して手づくりの「自然博物館」をつくる ・環境学習の場に（球磨川の干潟とセットで） ・地域の人達も自分たちの住んでいる泉の自然をもう一度しっかり知る必要がある ・自然の大切さを知るエコツーリズム（自然環境を資源とした観光）の実施 <p>山を守るプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鹿から山や水を守るために（鹿の撲滅） ・自由に山林に入れるようになれたらいい（今の山はダニばかりでは入れない） ・鹿の駆除 ・山の手入れのため、森林の整備（鹿などによる杉ヒノキの被害を防ぐ補助金アップ） ・森林資源（特に自然林）の保護広葉樹等のオーナー制度を導入する <p>水プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・溪流の水不足を解消するためにダムなどの建設に配慮してもらう ・各家庭からのごみ、排水を抑える ・家庭からの水質浄化のため、上下水道の整備を促進する <p>ごみプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉地域の奉仕作業のときに大人だけでなく、子どもたちもごみ拾いなどをしてきれいになる ・山林を大切に（ごみのポイ捨て、不法投棄） ・不法投棄を防ぐためボランティアを組織する
<p>豊かな自然と産物で春夏 秋冬にぎわうまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境、歴史・文化の活用 ・観光の振興 	<p>泉のおいしさを売るプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地の集約化優良農地の保全 ・農産物の地域ブランド化を推進 ・畑などを貸し、農林産物を育ててもらう ・地域の標高差を利用した同一産物の長期栽培 ・豊かな山間地の産物を育てる取り組みをする <p>泉の「ご案内」プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光振興施策として 観光案内人の養成が必要（ふれあいセンターや各施設に配置） ・グリーンツーリズムのインストラクター養成 <p>誰でも楽にこられるプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光の振興を図るため道路の整備を進める ・季節的公共交通機関の運行を <p>『泉はまだまだこれからよ!』プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい観光コース等 ・自然探求コースの開発と活用 ・冬でも楽しめるイベント ・特産物の茶を使った料理やお土産品（菓子類）を開発する ・泉にできたおいしいものを食べにこられる取り組み ・滞在型観光の構築（じっとしている） <p>泉を知ろう、守ろうプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域内住民での学習会開催（同じ町内でも知らない場所、行事などが多いのでは） ・地域伝統芸能の人的支援（相互）地域外の人がやってもいいんじゃないか <p>結香さんが（中心に）頑張るプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ケーブルテレビいずみ」の利活用と視聴 ・とにかくPRヲヤマメつかみとり、琵琶など
<p>みんなが働け、若者がチャレンジできるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雇用の創出 	

<p>100 才でも元気で安心して住めるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉の充実 ・医療の充実 	
<p>安心して子どもを産み育て地域の未来を育むまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て ・教育 	<p>親は安心 子どもはイキイキ大作戦！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く親にとって、延長保育を実施してほしい（核家族でなくても、迎えにいけない家庭もある） ・公立保育園でも延長保育を行い、安心して子育てができる <p>送って迎えて大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シルバー人材等を利用して、高校の送迎を頼めるようにする ・子どもが自宅から通学（高校）できるように、早朝バス等があればとても助かる <p>もうちょい?! かせしてプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉町から高校通学する場合、自宅から通学できない子どもたちは下宿するか寮に入るかがほとんど多く、下宿は多額にかかり、何らかの補助が出れば親の経済負担も軽くなる（子どもの希望をかなえてあげたい） ・子育てをする中で、教育費がよその地域より高校、大学への進学時、下宿等の費用があるので、熊本市や八代市中心部に泉町合宿所（泉寮）がほしい ・補助事業の充実 教育費、医療費等の補助額のアップ ・子どもを安心して生むことができるように、子育て支援を充実させてほしい（3人目が生まれたらお祝い金） <p>僕も私も住民だぁー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域行事には住民として必ず参加させる <p>教えてちょうだいプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒は少なくともいいので、ボランティア等の利用で各種の教室を開く ・学童保育として地域ボランティアによる空き教室での開催ができたなら（地域の知恵の伝授をする） ・地域の人材を先生として教育に取り入れる（授業や部活動）
<p>災害に強く安心して便利に暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災・防犯 ・道路の整備、公共交通の充実 ・生活基盤 	

東陽地域

まちづくりの方向性	プロジェクト
<p>水、空気、風、緑を大切に するきれいなまち ・自然環境の保全</p>	
<p>若者が働き集まる魅力あ るまち ・雇用の創出 ・産業振興 (農林業、観光)</p>	<p>若者にお・ま・か・せ・大作戦 ・高速回線を使用した第一産業との提携による新たな販売路開拓。大きなSOHO ・農業だけでなく、農業と連携した新たなサービス業の創出 ・ノウハウ伝授教室など、せっかくケーブル網があるのでインターネットを利用し た起業等の推進を支援し、若者が働く場をつくる ・農林業で生活を営んでいくために、産物に付加価値をつける(東陽でしか手に入 らないモノとする) 東陽の知恵袋大作戦! ・山林活性化のため山林活動者の育成に努めてはかが ・水・空気・緑を大切きれいに(ボランティアだけではやりきれない。労賃を出す などして徹底してやる) ・お互いに相談しあって先輩から良く知らせる ・若者が農業、林業で働き続ける、新たに働けるように先輩達の知恵や経験を伝え る教室等を開く!先生は経験豊かな高齢者! ・清流を戻すために竹炭土産を始めて技術者の育成 行政におまかせ大作戦 ・若者が定住するように居住施設の充実 ・温泉を利用した宿泊施設を作って雇用を創出する ・若者が定住するために、交通費等の援助、職場の斡旋等 良かところ知って住ませちゃう♥プロジェクト ・死地の活用化 ・農業体験などを学生に体験させ、後継者育成をする ・グリーンツーリズムの一環として空いている農地を無償貸し出し(そのうち定住 する!させる!) ・遊林地、空家を利用した田舎体験を軸とするグリーンツーリズムを推進する</p>
<p>古き良きものを発信する まち ・観光、ブランド ・歴史・文化</p>	<p>情報発信プロジェクト ・都市部への観光商品の売り込み ・歴史・文化に関して、東陽で古き良き祭りなどあるので、全国的にメディアを通 して紹介してみてもどうか ・ブログを利用して観光情報の発信 案内人を探せ!大作戦 ・歴史・文化の案内人(ボランティア)の育成 ・「町の歴史、文化を知る」勉強会・講座の開設し、歴史や文化を住民にまずよく 知ってもらおう ・石橋の歴史を語る人の育成 ・観光案内人を育てる(できれば名物人と言われるような楽しい人。その人を観光 スポットに置く) ・よその観光地で見かける案内のボランティアを募り、育成する 広域連携戦略!! ・観光の広域化(各地域の連携、イベントの開催) ・近隣町ではマラソン大会があるが、東陽町では難しいだろうか クリーン・クリーン作戦! ・観光地となる史蹟の環境整備 ・目的地までの道路等、行きやすくする ・清掃などのボランティアを募る 発掘あるある探検隊! ・東陽の歴史・文化を書き込んだウォーキングマップを作成して、ウォーキング大 会を実施する ・小さな事も書き記してあるウォーキングマップを作成(できれば子ども達による 自然なものができればGOOD)</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・各地域にある文化遺産について掘り起こしとその利活用 ・各地域の組織の育成例)山の神 / 歯の神 / ヒフの神 / 勉強の神 > まつり / カップア碑 / 石橋めぐり
<p>誰もが笑顔で生き活きと安心して暮らせるまち教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て ・高齢者・障害者福祉の充実 ・医療の充実 	<p>まずは結婚プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団見合いで少子化に歯止め <p>次は子育てサポートセンタープロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育ての環境づくりのために、安心して集える公園の整備を図る ・子育て世代を支援するために、保育園や幼稚園といったこれまでの枠を取り払ったサポートセンターをつくる <p>みんなで交流プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が安心して暮らせるまち(孤独死)「交流の場づくり」 ・1人暮らし世帯への声かけ ・高齢者・障害者などわけ隔てなく生活できるような、環境をつくれればよい ・高齢者が楽しめる場を作る(送迎バス付き) ・子ども達が安心して暮らせるようにするため、地域の人たちが子どもの顔を覚えてもらって、地域全体で見守ってもらいたい ・「生きる力」を身につけた子どもを育成するために、地域住民の方に講師となってもらい、学校では教えないものを子どもに学んで欲しい <p>最後までみはなさないプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療の充実 ・急病(特に子どもや老人)に対応できる、窓口の設置を図る(24時間体制)
<p>便利で安全な暮らしよいまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路の整備 ・公共交通の充実 ・生活基盤 ・防災・防犯 	

鏡地域

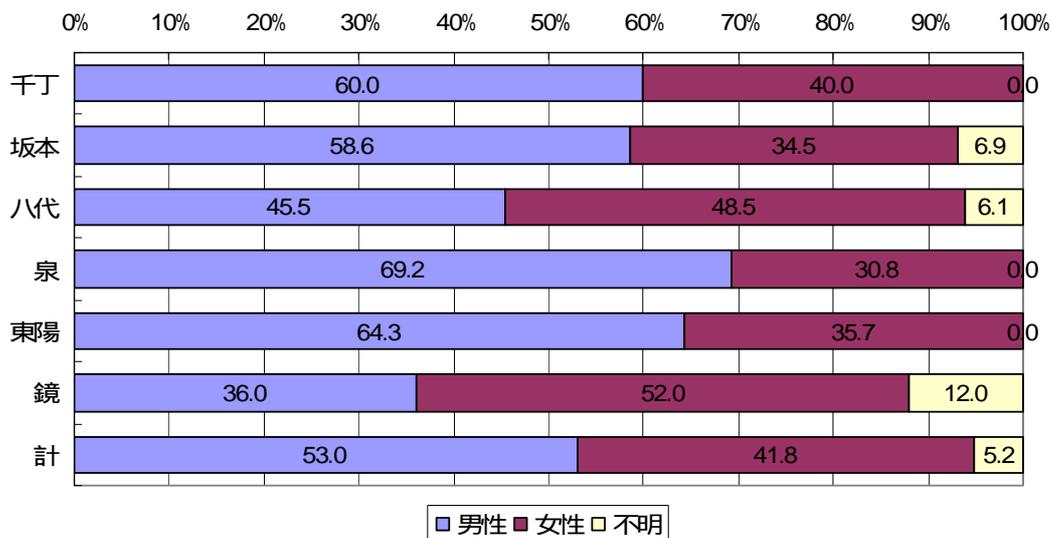
まちづくりの方向性	プロジェクト
<p>クリーンで美しいまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の保全 ・循環型社会の形成 	<p>リーダーづくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美化意識の継承次代継承に問題あり ・環境リーダーづくり ・環境に対する取り組みの紹介、意識を高める ・監視員（ごみ）が必要 ・地域毎の責任で環境美化の推進（経済援助） ・ボランティア意識の高揚（意識の欠如が多い） <p>クリーン作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りの（一人暮らし）木の整備してやる ・ほたるが育つ川（河川のクリーン作戦）住民参加ができる ・大川（排水）の清掃（土砂を取る） <p>ごみゼロ大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみを減らすためにマイバッグを持つ ・各個人のマナーアップ（タバコ、空き缶ポイ捨て） ・帰宅、ウォーキング中にごみ拾い ・まちぐるみのごみ拾い（年に2回） <p>花づくりプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四季別に一鉢花を植え、花いっぱいのもちづくり ・各家々の花づくり（家の前をかざる） ・花づくりの技術を教授してもらいたい ・保育園児から学生(小中高)と高齢者による花の交流会をする（花苗の育て方等） <p>ごみ循環大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみの出ない工夫をする家庭に表彰状 ・生ごみを家庭菜園に使えるようにする ・生ごみ 肥料 おいしい野菜 人々の食卓へ ・生ごみ処理機を各家庭で利用する
<p>若者が働き根つき、人が集まるにぎわいのある町</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の活用 ・雇用の創出 ・産業振興（商店街、観光） 	<p>若者雇用大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・救急総合病院の誘致（雇用の創出） ・若者が働き根づくためには、企業の誘致を行政主導で進める ・工場をもってくる（会社をつくる）（仕事） ・企業誘致を促進するための優遇策を考える（雇用補助金、資産税の長期減額等） ・若者が根づくための施策を行う <ul style="list-style-type: none"> * 地元就職した場合、お祝い金を支給する（スーツ代、支度金等） * 資格取得への助成を行う ・働く場所を地区等でも紹介する <p>観光宣伝プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光地のPRと設置（駅等に置く）* マップの作成 * ボランティアの育成 ・観光資源の発掘 <p>子づくり大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農家の若者に嫁さん探しを協力する（祝い金） ・（縁談に関して）世話焼きおじさん、世話焼きお婆さんの復活 ・文化祭も若者の出番があるようにしたい ・若者（声）と会話できる機会がほしい <p>住んでみたいまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住環境の整備（住んでみたいまちをつくる） ・教育環境、自然環境、交通事情、医療施設、文化性の高さ ・人が集まる点から考えれば、住宅地の造成 <p>元気な商店街</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街を活発にし、大いに安売り等して、八代市内への流失を防ぐ ・中大型店の誘致 ・賑わいのある商店街にするために、様々なイベントを実施する ・商店街に人が集まるようポケットパークをつくる ・商店街の活性化のために、空き店舗の活用（貸し出し、フリーマーケット）

<p>魅力ある農産物で農業が 元気なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業の振興 	<p>後継者育成プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後継者を育成する ・後継者や新規就農者に希望を与え、活気ある農業を続けるためのセミナーや情報提供を充実させる。 <p>PR大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康豊表や健康野菜のPR ・イグサの需要を促進するためにもっといろんな場所でPRすべき ・地元の人(農家に限らず)市内に八代の特産物(イグサ、トマト)をPRする ・地元農産物の海外PR ・鏡を復活・確立するために、農産物のさらなるブランド化、PR促進、新しい特産物の研究 <p>新開発プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鏡町独自の農産物を考える ・新しい特産物の研究 ・もっとイグサの違った使い方を考える <p>グリーンツーリズム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験型観光農業を進める <p>新しい売り先プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流通の確保 <p>キャベツ、レンコン、白菜、カリフラワー、ブロッコリー、オクラ、レタス</p>
<p>安心して年を重ねられる 生き生きと元気なまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者福祉の充実 ・医療の充実 	<p>声かけ、心かけプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの老人等の方に地域住民が声を掛け合う運動をしたらどうか ・働きがいの職場、場所～生きいきとくらせる町 ・施設のボランティア～みんなに喜んでもらえる ・一人暮らしの老人への昼食配布 <p>お年寄り活躍プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・元気な高齢者になってもらうために、働ける場、ボランティアなどの活動できる場をつくる“シルバーワークセンター” ・お年寄りに生きがいをもってもらう場。学校で経験を生かした「先輩いらっしゃい」等の授業交流。たくさんの経験や知識を生かしてほしい(地域での活動、子どものお世話) <p>病気心配いらずプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合病院を是非作ってほしい(すぐ行ける) ・子どもの病気が一番親としては心配 ・一人暮らしの低所得の方に、医療の面などでできるだけ援助してもらいたい <p>若返りプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなことができる、楽しめる場所、みんなで集まれるところがあればいい ・若者との交流の場をつくる(地域のことを考えるワークショップの開催やふれあいイベントの開催など) ・軽いスポーツが出来るところがあればいい ・各地域で高齢者の方が集まれる場所または機会を提供してほしい
<p>心豊かな子どもが育ち輝くまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育 ・子育て 	<p>かぎっ子0作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学童保育の充実 <p>市長さん！お願い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療費控除の期間をもう少し長くする(現：小学入学前 小3までなど) <p>お父さんかっこいい大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子ふれあいスクール <p>寺子屋大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが少なく、友達が少なく、家の中でゲームする子どもが多い ・鏡地区の土曜塾に少し関わってみて、一人一人は素直であるが、多数になるとなかなか大人の注意にも動じない面がある ・子ども間で上級生と下級生という関係が薄れていると思う(6年生は6年生という自覚がないのではないか) ・子ども達の仲間(友達)づくりをする ・子育てよろず相談所

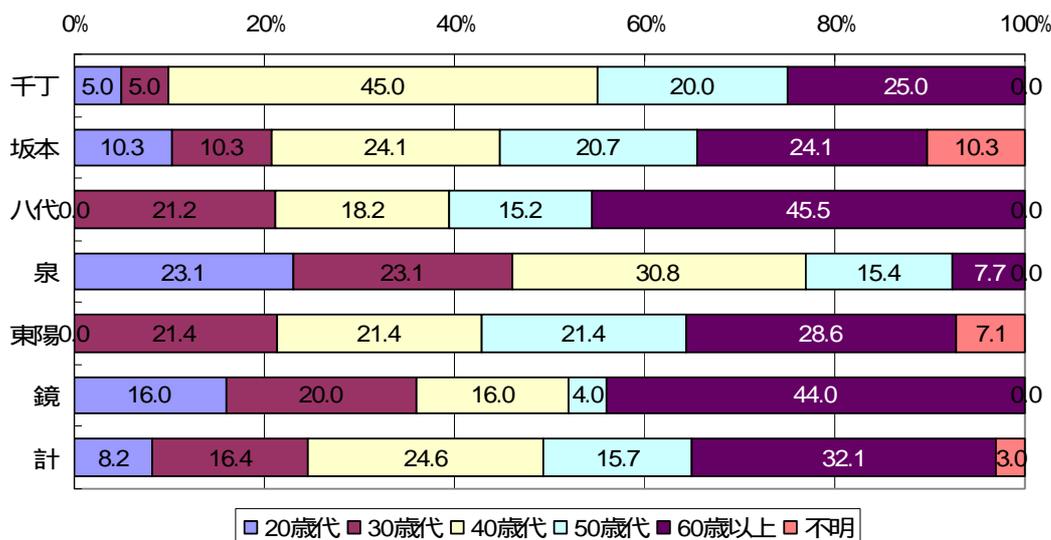
	<p>親育て大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親、子どもの結合が必要、また仕事で子供達に交流が少ないので親と子ども、時間があればとことん話し合いをする ・地域の人達とあいさつ（子どもは恥ずかしがり屋もいると思う。大人の方からあいさつすればたいていの子どもはすると思う） ・女の子はかわいい笑顔、男の子はたくましさ育てる ・子どもの両親の人達が集まって話し合いをする <p>パトロール大作戦</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防犯パトロールを増やす
<p>便利で安全に楽しく暮らせるまち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通の充実 ・生活基盤 ・防災・防犯 	<p>マイカー不用プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・幹線バスと地域バスの組み合わせで、八代市内全域、坂本から泉までらくらく移動を実現する ・タクシーの乗り合いのお願い（病院とか市内まわり） ・鏡管内、または市内のバス料金定額化 ・バスの交通路線を増やす、またはそのための道路整備をする <p>八代大安全プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地震、台風等の災害に備え、災害に対して危険箇所の点検をし、対策をする ・住民防犯パトロール隊を組織する賛同者にタスキ配布（八代防犯パトロールでは散歩や犬の散歩、買い物時につけるだけ） <p>情報充実プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災無線の利用を広げる町民催し物：運動会、演芸会、発表会など ・防災無線の規格の統一 ・八代市の一体感と防犯（コミュニケーションづくりに役だつケーブルテレビを全世帯に設置する） <p>快適生活空間プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校など、通学路には歩道と外灯を設置する ・上水道未整備区域に付設する ・外灯の充実（補助金）（防犯） ・公共下水道を早急に整備する

(3) 参加者アンケート結果

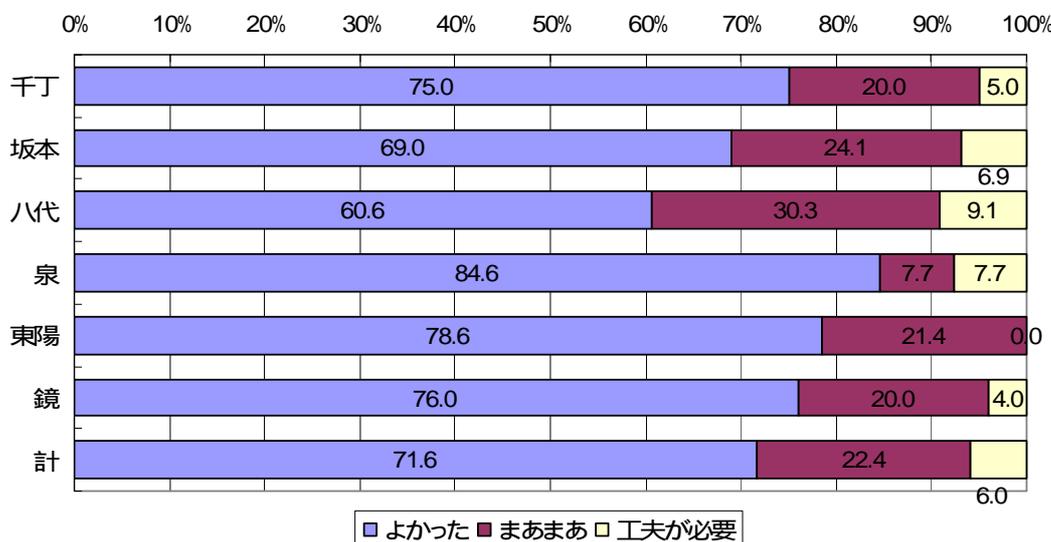
性別



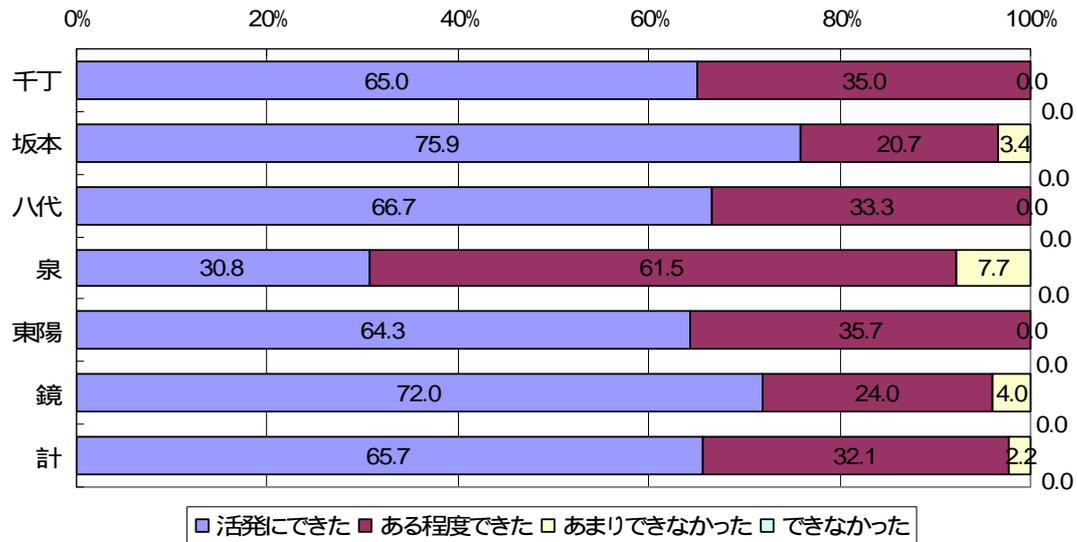
年代



ワークショップの全体の印象



グループ内での議論



議論した取り組み（プロジェクト）

